

石川町

議会だより

No. 166

平成23年 11月1日

発行／石川町議会
編集／石川町議会広報
編集特別委員会



新たな議会が スタート!!

2011

9月臨時会

P2 議長・副議長あいさつ

P3 委員会構成きまる

P4～ 議員紹介

P6 一部事務組合議会議員きまる

第20代議長 大野 峯 氏

第21代副議長 二瓶 義雄 氏

議員一丸となり復興を

議長 大野 峯



この度の臨時議会におきまして、引き続き議長
の重責を務めさせていただくことになり、職責を
果たすべく努力をする所
存であります。

さて、福島原発事故の
あおりを受けた福島県は、
生活の根幹を揺るがすほ
どの影響を受けておりま
す。また、震災の被害が
少なく放射線量が低い本
町においても、放射能に
対する不安や風評被害な
ど生活全般に甚大な影響
を与えております。
こうした中、今、議会
がなすべき一番大事なこ

とは、町民を守り、生活
を守り、風評被害から産
業を守ることでありませ
す。少なくとも3月11日
以前の石川町に戻すこと
で初めて再スタートが切
れます。放射能問題の対
応は、他と異なる政
策が成り立ちません。
上杉鷹山が、米沢藩復
興のため「自助、互助、
公助」という「三助」の

平成23年第5回石川町
議会臨時会は、9月20日
に開かれました。

初議会 レポート

この臨時会は、9月4
日に行われた石川町議会
議員選挙で当選した議員
による初めての議会であ
り、議長・副議長の選挙
が行われ、議長に大野峯
氏、副議長に二瓶義雄氏
が就任しました。

石川町復活のために

副議長 二瓶 義雄



この度の臨時議会にお
きまして、議員各位のご
支持をいただき、副議長
としての任を務めさせて
いただくことになりました

た。山積した難局に立ち
向かわなければならぬ
今、体内で緊張感と熱い
想いが交錯しております。
さて、20年も続くデフ
レからの脱却はままなら
ず、格差社会はますます
広がり、さらに東日本大
震災と原発事故により疲
弊した地方財政は、石川
町も例外ではなく深刻な

ものなっています。
町民の方々から負託を
いただいた私たち議員は、
皆様から寄せられた意見
に真摯に耳を傾け、議会
運営の原点に立ち、官民
一体となつて誇りある石
川町を次世代に引き継が
なければならぬ使命が
あります。
そのためにも、議長を

補佐し、今までの議員経
験を踏まえ、石川町復活
のために粉骨砕身行動す
る所存であります。
未来ある石川町再生の
ために、なにとぞ町民の
皆様のご支援・ご協力を
お願い申し上げます。就
任のあいさつといたしま
す。

そのほか、議席の指定
常任委員・議会運営委員
の選任、一部事務組合議
会議員の選出を行いました。
また、町長から監査委
員の選任についての議案
が提案され、審議の結果
原案のとおり同意しまし
た。

総務産業建設常任委員会



委員会構成 きままる

各常任委員会、議会運営委員の選任、委員長、副委員長の互選が行われ、委員会の構成が決まりました。

新体制のもと、今後2年間の委員会活動がスタートしました。

委員長 渡邊 實
副委員長 矢内 義將
委員 下山田和雄
委員 瀬谷 京子
委員 角田 忍
委員 矢内 清一
委員 二瓶 義雄

◇ 行財政改革推進室、総務課、地域づくり推進課、税務課、産業振興課、都市建設課、会計室、議事事務局、監査事務局、農業委員会及び水道事業所等に関する事務並びにほかの委員会に属さない事務について、審査及び調査します。

（行財政改革、総務、財務、まちづくり、自治センター、税務、農政、商工、観光、道路、河川、公営住宅、都市計画、上水道等）

議会運営委員会



委員長 角田 忍
副委員長 遠藤 貢蔵
委員 関根 信次
委員 矢内 清一
委員 二瓶 義雄

◇ 議会の運営、議会会議規則や委員会条例等及び議長との諮問に関する事項の調査を行うほか、議案、請願等を審査します。

文教厚生常任委員会



委員長 関根 武一
副委員長 永沼 一夫
委員 草野 伝明
委員 遠藤 貢蔵
委員 関根 信次
委員 中村孝太郎
委員 大野 峯

◇ 町民生活課、保健福祉課及び教育委員会等に関する事務について、審査及び調査します。
（国保年金、消防防災、福祉、健康増進、保育所、老人ホーム、学校教育、社会教育等）

声を町政に 14人の議員

議席番号
氏名 (年齢)
住所
当選回数 (職業)
抱負

14番

大野 峯 (56歳)

大字赤羽字新宿130
当選4回 (農業)



成し遂げなければならぬことは、原発事故の影響から子どもや家族・生活や産業を守り、不安のない石川に戻すこと。全力を尽くします。

11番

中村孝太郎 (64歳)

字高田118
当選5回 (会社員)



今を生きる町民を第一に、子どもたちに希望あるまちづくりを行い、議員の良識や常識を大切に、議員の役割を果たす努力をします。

12番

矢内 清一 (71歳)

字松木下177-5
当選5回 (会社役員)



風評被害に苦しんでいる農商工業の皆様のために風評被害対策に取り組み、一日も早い安全・安心なまちづくりに努力していきます。

7番

永沼 一夫 (57歳)

大字湯郷渡字二百畑87
当選3回 (農業)



行財政改革推進と、企業誘致の早期対応で、雇用の場を増やして活力のあるまちづくりのために、一生懸命頑張ります。

8番

角田 忍 (67歳)

大字形見字尾巻123
当選3回 (会社員)



行財政改革の仕上げの任期とし、健全な行政運営に努め、夢と希望の持てる未来あるまちづくりを目指します。

3番

関根 武一 (55歳)

大字沢井字十三塚35
当選2回 (建材業)



一期目と変わらぬ姿勢で町民の皆様の声を町政に届け、一人の弱者のための政治を肝に銘じ、町勢発展に貢献できるよう努力する。

4番

渡邊 實 (63歳)

大字北山形字引地1
当選2回 (農業)



町民の声を町政に活かし、放射能対策や農業・商工業など地域産業の維持振興、教育や福祉、地域医療充実と議会活性化のため努力します。

届けます!

みなさんの 紹介します

13番

二瓶 義雄 (62歳)

大字中野字水内49-1
当選5回 (農業)

未曾有の大震災、原発事故による風評被害から一刻も早く立ち上がり、石川町の再生・浮上をめざすべく努力をします。



9番

関根 信次 (72歳)

大字母畑字樋田41-10
当選3回 (内装業)

「町発展に寄与せよ」と信任され老兵なるも、戦場の先陣に立ち町民の生活を守るべく、玉避け歩兵となり、玉砕する覚悟で全身全霊を傾注する。



10番

矢内 義将 (70歳)

大字板橋字茅刈場58
当選4回 (農業)

町民の皆様の声を町政に反映し、小・中学校の統廃合の問題に一生懸命取り組み、次世代の若い方々が夢と希望を持てる町づくりをめざします。



5番

瀬谷 京子 (67歳)

大字中田字内出264
当選2回 (無職)

町民の皆様の声を真摯に聞き、14人の議員とともに負託に応えるよう努力し、町政進展に貢献します。



6番

遠藤 貢蔵 (52歳)

字境ノ内221-2
当選3回 (無職)

町民の声を町政に反映させるのが私の使命とし、代弁者となり、より良い提言をし、皆様が望むまちづくり、町進展のため勉強、努力します。



1番

草野 伝明 (57歳)

大字曲木字仲ノ内90
当選1回 (会社役員)

風評被害に負けない安全・安心な石川町を目指し、町民とともに議会・行政が一体となり、まちづくりに積極的に取り組みます。



2番

下山田和雄 (70歳)

字長久保86-1
当選1回 (無職)

町の活性化を図るため、町民の皆様の声を大切にし、議員に与えられた役割を果たせられるよう、一步一步前進し、努力してまいります。



一部事務組合

議会議員さま

行政の能率・効率化を図るため、特定の事務を関係市町村で共同処理するために設ける地方公共団体の組合を一部事務組合といいます。

この組合は、これを構成する地方公共団体とは別の法人格を有する特別地方公共団体であり、議会が必置とされ、次の組合議会議員が選出されました。

石川地方生活環境施設組合議会議員（5人）

石川町、浅川町、古殿町、平田村、玉川村から選出された17人の議員で構成されています。

- 議員 関根 武一
- 議員 遠藤 貢蔵
- 議員 矢内 義将
- 議員 中村孝太郎
- 議員 矢内 清一

須賀川地方広域消防組合議会議員（2人）

石川町、須賀川市、鏡石町、天栄村、玉川村、平田村、浅川町、古殿町から選出された22人の議員で構成されています。

- 議員 永沼 一夫
- 議員 大野 峯

監査委員に 下山田和雄議員



任期満了に伴う議会選出の監査委員の選任について同意を求める案件が町長から提出され、下山田和雄議員を選任することに同意しました。

現職の上村善榮代表監査委員とともに、町の財務会計など全般について監査することになります。

第3回臨時会

7月15日

財産区管理委員を選任する議案2件と、議会推薦1件を審議しました。

◎母畑財産区管理委員の選任

迎慎さん、鈴木清一さん、関根正秋さん、大木利春さん、添田常勝さん、鈴木一郎さん、添田嘉隆さんの選任について同意しました。

◎中谷財産区管理委員の選任

近内保雄さん、三森誠一さん、矢吹正太郎さん、南條博さん、小湊登さん、塩田寿男さん、迎芳政さんの選任について同意しました。

◎農業委員会委員の推薦
議会による農業委員会委員は、推薦しないことに決定しました。

第4回臨時会

8月2日

自動車ポンプ購入契約についての議案1件を審議し可決しました。

◎自動車ポンプ購入契約の締結
物件 四輪駆動消防自動車ポンプ（一台）

契約方法 指名競争入札

金額 1707万2410円

契約相手 仙台市宮城野区

（株）モリタ仙台支店
支店長 馬場文彦

編集後記

9月定例会において、議会広報編集特別委員が選任されました。より親しまれる広報紙を目指して努力していきますので、よろしくお願いいたします。

- 議会広報編集特別委員 委員 長 瀬谷 京子
- 副委員長 関根 信次
- 委員 長 草野 伝明
- 委員 長 下山田和雄
- 委員 渡邊 實
- 委員 遠藤 貢蔵



▲親しまれる議会だより編集に努めます。
(議会広報編集特別委員)